

都道府県 CI・予測 CI（景気動向指数・9月予測） ～生産・雇用分野の不調からマイナス

2024年9月5日

公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部

九経調では、2020年4月から全国の地域ブロック別、都道府県別の景気動向指数（都道府県 CI）ⁱを作成し公表している。加えて、政府統計等が公表されていない足元までの期間について、インターネット上の日次データや機械学習の手法を用いて、都道府県 CI の3カ月先を予測した景気動向指数の予測値（予測 CI）ⁱⁱを DATASALAD にて公表している。本稿では、2024年8月末日までの統計、インターネット上のビッグデータを用いて推計した2024年9月の予測 CI を解説する。

2024年9月の九州7県の予測 CI：生産・雇用分野の不調からマイナス

2024年9月における九州7県の予測 CIⁱⁱⁱは前月比▲0.8%の110.4となり、2カ月ぶりのマイナスとなった（図1、表1）。都道府県 CI は、新型コロナウイルス感染者の減少等に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の解除により2021年10月にプラスに反転したが、2022年9月以降は伸びが緩やかになった。2024年9月は、消費分野の先行系列は前月から回復したものの、生産・雇用分野が不調となり、全体としてはマイナスとなった。生産は、生産用機械製造業、電子部品・デバイス製造業等で弱い見通しとなっている。

全国は前月比▲1.1%の109.0となり、2カ月ぶりのマイナスとなった。九州7県と同様に消費分野は回復したが、生産・雇用分野がマイナス寄与となった。

図1 都道府県 CI、予測 CI（全国、九州7県）



注1) 2024年6月までは実績値（都道府県 CI）、2024年7月～9月は予測 CI 注2) 2024年9月1日時点の値
資料) 九経調 DATASALAD

2024年9月の九州地域の予測 CI：9 県中 5 県でマイナス

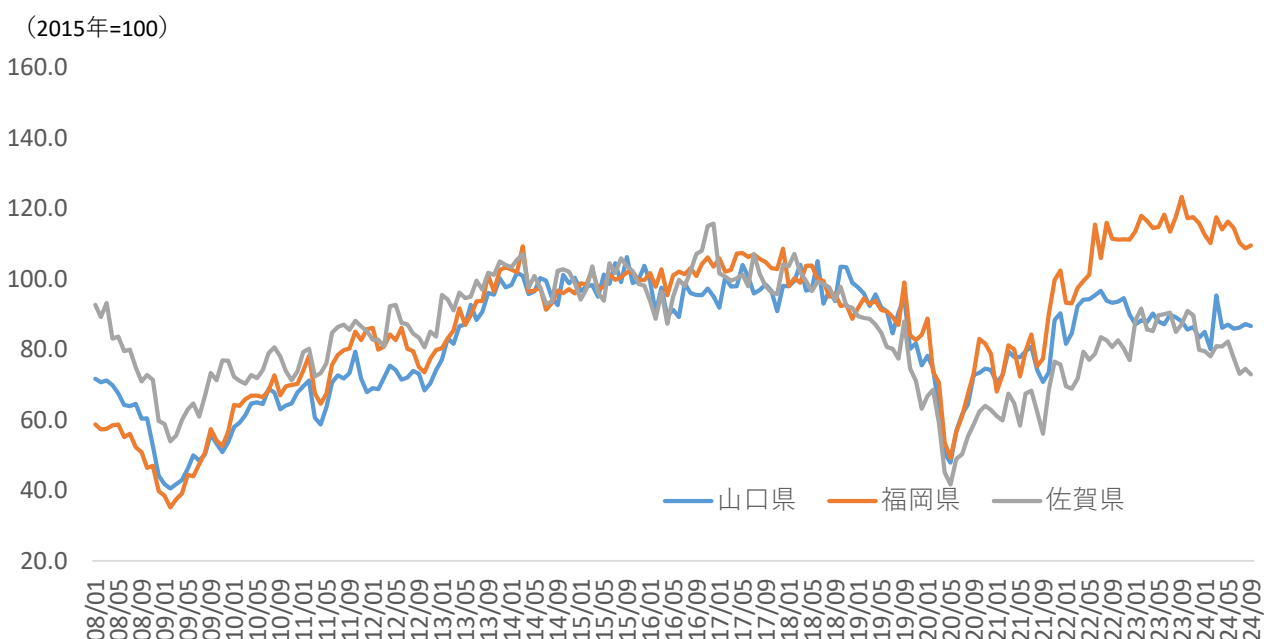
2024年9月における九州地域（九州7県・沖縄県・山口県）の予測 CI を県別にみると、山口県、佐賀県、長崎県、熊本県、沖縄県でマイナス、その他4県でプラスとなった。消費分野の先行系列がマイナスとなったのは佐賀県、宮崎県、沖縄県で、特に沖縄県は全体を強く押し下げた。ただし、沖縄県のマイナスは前月までのプラスの反動もあるとみられる。佐賀県、長崎県は雇用分野のマイナス寄与が他県よりも大きかった。足元6月時点の雇用関連指標をみると、両県とも製造業・サービス業ともに労働時間が減少しており、人手不足の影響も一因と考えられる。

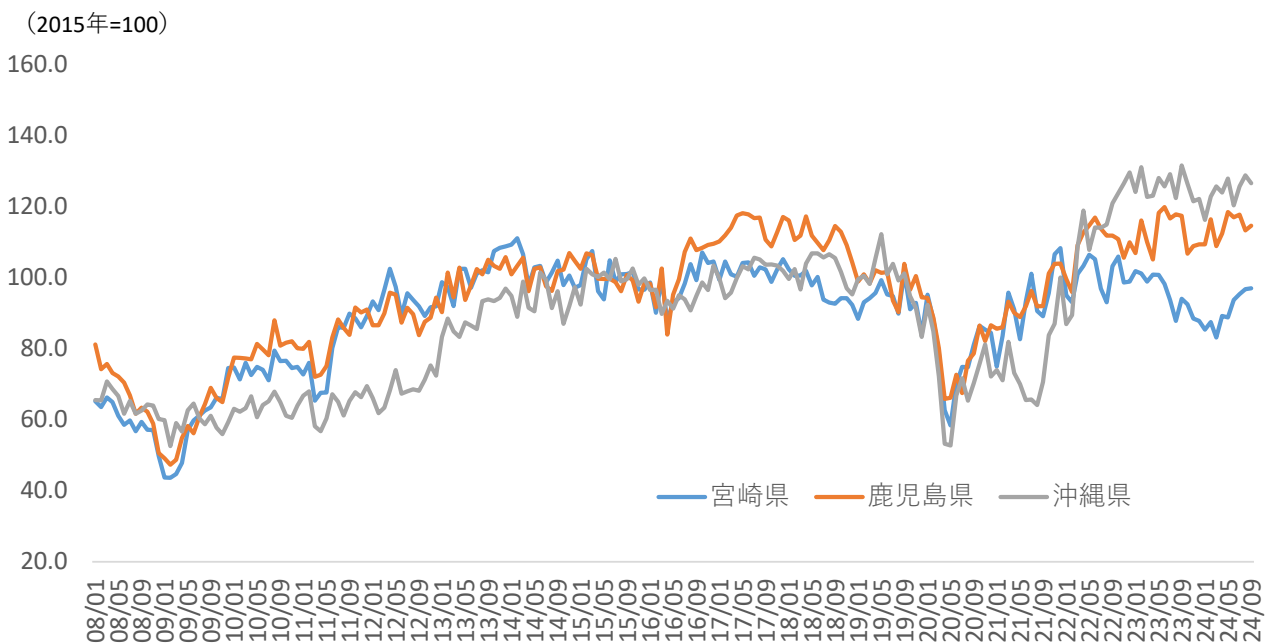
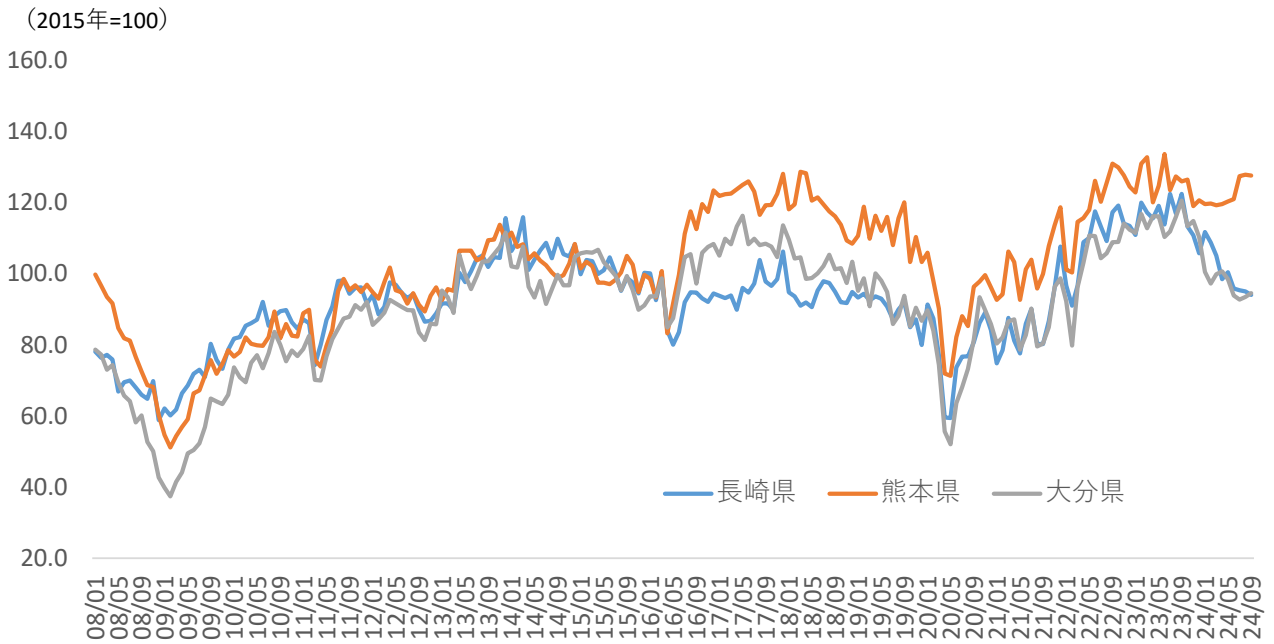
表1 都道府県 CI、予測 CI（全国、九州地域）

	指数 (2015年=100)						前月比 (%)					
	都道府県CI			予測CI			都道府県CI			予測CI		
	2024年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	2024年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
全国	111.4	111.6	111.3	109.6	110.2	109.0	▲ 1.4	0.2	▲ 0.3	▲ 1.6	0.6	▲ 1.1
九州7県	113.2	111.6	111.5	108.4	111.3	110.4	0.2	▲ 1.4	▲ 0.1	▲ 2.8	2.6	▲ 0.8
山口県	86.2	87.1	85.9	86.3	87.3	86.7	▲ 9.6	1.0	▲ 1.4	0.4	1.1	▲ 0.7
福岡県	114.1	116.4	114.6	110.4	108.8	109.6	▲ 3.0	2.0	▲ 1.5	▲ 3.7	▲ 1.4	0.7
佐賀県	80.9	82.3	77.6	73.1	74.5	72.9	▲ 0.1	1.8	▲ 5.7	▲ 5.8	1.9	▲ 2.2
長崎県	98.5	100.4	95.8	95.4	95.1	94.0	▲ 6.3	2.0	▲ 4.6	▲ 0.5	▲ 0.3	▲ 1.1
熊本県	119.6	120.4	121.0	127.5	127.8	127.6	0.3	0.6	0.6	5.4	0.3	▲ 0.2
大分県	100.7	98.5	93.9	92.8	93.5	94.6	0.8	▲ 2.2	▲ 4.7	▲ 1.2	0.8	1.1
宮崎県	89.1	88.7	93.6	95.3	96.7	96.9	7.3	▲ 0.4	5.5	1.8	1.4	0.3
鹿児島県	112.3	118.3	116.8	117.7	113.2	114.5	3.2	5.4	▲ 1.3	0.7	▲ 3.8	1.2
沖縄県	123.9	127.7	120.3	125.5	128.7	126.4	▲ 1.4	3.1	▲ 5.8	4.4	2.5	▲ 1.8

注1) 2024年6月までは実績値（都道府県 CI）、2024年7月～9月は予測 CI 注2) 2024年9月1日時点の値
資料) 九経調 DATASALAD

図2 都道府県 CI、予測 CI（県別）





注1) 2024年6月までは実績値(都道府県CI)、2024年7月～9月は予測CI 注2) 2024年9月1日時点の値
資料) 九経調 DATASALAD

松嶋 慶祐 (調査研究部 次長)
E-mail:matusima@kerc.or.jp

-
- i 景気動向指数（CI）は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感に反応する指標の動きを統合することによって、景気の現状把握を行うための総合指数である。九経調が公表している都道府県 CI は、内閣府が公表する CI の作成方法を踏襲し、さらに都道府県・地域で共通する指標を用いつつ、景気変動を反映する主要分野の動向を網羅している。このことにより、的確に地域の景気動向を把握することができ、さらに、都道府県間、地域間での比較が可能である。
- 詳細は下記レポートを参照されたい。
- ・松嶋慶祐、三井栄「CI 手法の応用による九州地域の景気分析と景気予測の可能性」、九州経済調査月報 2019 年 11 月号
- ii 予測 CI は、機械学習を用いた線形回帰モデルを用いて、都道府県 CI を予測したものである。経済指標のほか、気象データ（気温や降水量）など、景気の動向に影響を与えると想定されるデータを説明変数として投入し、機械学習によってモデルを作成している。予測 CI は全国、地域ブロック、九州地域（九州、沖縄県、山口県）の県別値のみ推計している。
- 詳細は下記レポートを参照されたい。
- ・松嶋慶祐「日次データと機械学習の活用による景気予測」、九州経済調査月報 2020 年 1 月号
- iii 2023 年 4 月の都道府県 CI、同年 7 月の予測 CI より系列を改訂した指数としている。改訂内容の詳細は下記レポートを参照されたい
- ・松嶋慶祐、三井栄「新型コロナウイルス感染拡大による都道府県別経済影響度分析」、九州経済調査月報 2023 年 6 月号